

”夢” を翼 に乗せて

バイコヌール宇宙基地
ソユーズロケット打ち上げ

コンサート Vol.1

- cast*
- 平岡貴子 ソプラノ
 - ワレンチナ・パンチエンコ メゾソプラノ
 - アレクセイ・トカレフ トランペット
 - ユリヤ・レザマン
- guest*
- 菊地涼子 元JBSF宇宙特派員

開場— 12:00 開演— 12:30
会場— 紀尾井町サロンホール (紀尾井ホールではありません)
前売— 一般 ¥4,000 / シニア ¥7,000 (前日 ¥500増)
限定— 70名

2016年11月3日 未・祝

主催：メディアカル&アートLabo 裏参道 後援：NPO法人ヘヴルの会 ■ 問い合わせ Tel: 03-6320-3820 MAIL: hevald@pd5.so-net.ne.jp

目と耳と心で感じる「宇宙と音楽」の空間

“Let your dreams carry you away” concert vol.1

SA TATIARI

Безопасность

Вопросы безопасности являются одними из самых важных в космическом полете. В настоящее время безопасность полета обеспечивается комплексом мер, включающих в себя подготовку экипажа, проверку оборудования и проведение регулярных тренировок. В случае возникновения аварийной ситуации экипаж должен действовать строго по плану, который был разработан заранее.

Вопросы безопасности являются одними из самых важных в космическом полете. В настоящее время безопасность полета обеспечивается комплексом мер, включающих в себя подготовку экипажа, проверку оборудования и проведение регулярных тренировок. В случае возникновения аварийной ситуации экипаж должен действовать строго по плану, который был разработан заранее.



Вопросы безопасности являются одними из самых важных в космическом полете. В настоящее время безопасность полета обеспечивается комплексом мер, включающих в себя подготовку экипажа, проверку оборудования и проведение регулярных тренировок. В случае возникновения аварийной ситуации экипаж должен действовать строго по плану, который был разработан заранее.

夢”を翼に乗せて

目と耳と心で感じる「宇宙と音楽」の空間

“Let your dreams carry you away” concert vol.1

song list 曲目リスト

- デンマーク王子の行進曲
- 小さな星
- 主よ、人の望みよ喜びよ
- 翼をください
- 夜鳴きうぐいす 他

※曲目は変更になる場合があります。ご了承ください。

日本人宇宙飛行士大西卓哉さんが2016年7月7日(七夕)に、バイコナール宇宙基地から、ロシアのソニーズ宇宙船で打ち上げられました。

大西宇宙飛行士は、日本人の目目のソニーズ宇宙船フライトエンジニアとして、10月末までの間、国際宇宙ステーション(ISS)に長期滞在します。

コンサートでは、実際のロケット打ち上げや発射場の様子を迫力ある映像でご覧いただきます。

また、星の街宇宙飛行士訓練センターで実際に訓練を受けた菊地涼子さんに、ロシアならではの宇宙の話を伺います。

目と耳と心で感じる「宇宙と音楽」。

ぜひ、体感してください！

皆さまのこ来場を心よりお待ちしております。

日時：2016年 11月 3日 木・祝 開場—12:00 開演—12:30

会場：紀尾井町サロンホール (紀尾井ホールではありません)

前売— 一般 ¥4,000 / ペア ¥7,000 (当日 ¥500増)

限定— 70名

■お問合せ

Tel: 03-6320-3820 MAIL: herald@jd5.so-net.ne.jp

主催：メディカル&アートLob 表参道 後援：NPO法人ヘラルドの会



平岡貴子
ソプラノ

桐朋学園大学短期大学部卒業後、同大学音楽学部ディプロマコースにて研鑽を積む。その後、サント・ペテルブルグ音楽院で学ぶ。2001年～2006年、国際交流基金助成「日本文化週間」に招聘され出演。ラトビア、デンマーク、グルジア、オーストリア、ドイツなどの各国において叙情歌や歌曲のリサイタルを行い絶賛される。2009年レフ・トルストイ没後100年記念「モスクワ・アマデウス音楽劇場」来日公演にマリア役で出演。2010,2012,2014年ロシア文化フェスティバル in Japan チャイコフスキー作曲「王女イオランタ」にブリギッタ役で出演。2015,2016年ロシア国立ミハイル・フススキー劇場バレエプリンシパルと共演し、大好評を博す。

- 「モスクワ・アマデウス劇場」ソリスト
- モスクワ中央教育センターNo.2030客員講師



ワレンチナ・パンチェンコ
メゾソプラノ

ロシア国立ウラジオストック音楽大学卒業と同時に国立プリモールスキー・フィルハーモニー専属ソリスト(メゾ・ソプラノ)として活動。モーツアルトのオペラ(フィガロの結婚)のケルビーノ役でデビュー。ビゼー(カルメン)、グリュックの(オルフェオとエウリディケ)などの主な役を歌い、チャイコフスキーの(エフゲニ・オネーギン)でオリガ役、リムスキー・コルサコフ(雪娘)でレリー役、グノーの(ファウスト)でジーベリ役、プッチーニ(蝶々夫人)でスズキ役にも出演。モーツアルトとヴェルディの(レクイエム)、ベートーヴェンの(第九)、プロコフィエフの(カンタータ(アレクサンドル・ネフスキー))などでアルト・ソロを歌う。

- 多くのコンサートでは日本、ロシア、中国、チェコ、ドイツ各地でミハイル・アルガジェフ、アルカージン・ジテインェフト、エンドリュ・ウイーラ、スチーフ・エツァリ指揮者と共演。2011年から毎年ロシア文化フェスティバルin Japan出演。2012年ラ・フォレ・ジュルネ・オ・ジャポン(サクレ・リュス)出演。3枚CD、4枚DVDをリリース。
- 日露文化交流センター名譽会員



アレクセイ トカレフ
トランペット

ロシア、サント・ペテルブルグ生まれ。サント・ペテルブルグ音楽院で、V. マルゴリン、Y. ボリシヤノフに師事。同音楽院在学中に、名門サント・ペテルブルグフィルハーモニー・アカデミー交響楽団に入団。97年に同オーケストラのトランペットセクション首席奏者となった。99年にオーケストラを退団、日本に居住を移し、新たな音楽活動を始めた。これまでに全国各地でソロ・リサイタルやサロンコンサートを開く。秋田ロシア音楽祭、霧島音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ、軽井沢音楽祭など、各地の吹奏楽フェスティバルや音楽祭にも数多く出演。日本音楽コンクールや日本打楽器コンクールの審査員を務めた。

- マイスターミュージックより、『ロシアン・トランペット』『アルチュニヤン・トランペット協奏曲』『ALBUMBLATT』『トランペット・ヴォランティア』の4枚のソロCDをリリース。

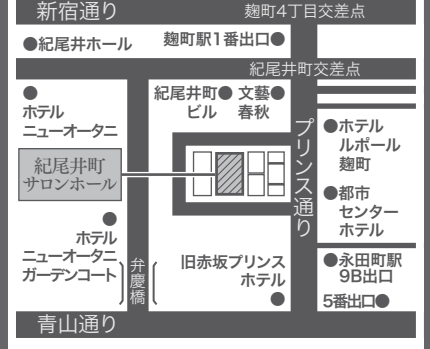


ユリヤ・レヴ
ピアノ

サント・ペテルブルグ音楽院卒業。1991年、ブラジル・リオデジャネイロ国際伴奏ピアニストコンクール第2位入賞。2001年に来日。2005年、チャイコフスキー作曲オペラ『イオランタ』東京・前橋岡公演にて、ボリショイ歌劇場ソリストたちと共演。2007年11月、武蔵野文化事業団主催「ロシア民謡とオペラ・アリアコンサート」において、エレナ・オプラスツォワと共演。2010年トリオ・アンファリアのピアニストを務めている。2014年9月～現在 — 独自のプロデュースで「日本とロシアの音楽の歴史的交流」というコンセプトで高崎市内のホールにて「音楽の架け橋」というイベントを開催している。

■紀尾井町サロンホールへのアクセス

東京都千代田区紀尾井町3-29紀尾井町アークビル1F



東京メトロ有楽町線「永田町」9A・9B出口：徒歩4分 / 5番出口：徒歩5分

cast

※出演者は随時事情により変更される場合があります。

quest



菊地涼子
元TBS宇宙特派員

東京外国語大学中国語学科を卒業後、TBS入社。報道カメラマンを経て、1989年から1990年にかけて「宇宙特派員」(秋山豊寛飛行士のサブクルー)を務める。ロシアのモスクワ郊外にある「星の街・ガガーリン記念宇宙飛行士訓練センター」にて基礎訓練を修了、1990年12月、宇宙飛行士として認定を受けた。その後、外信部、報道局モスクワ支局、社会部(科学技術・環境担当)、報道番組「サンデーモーニング」を経て退社。

現在、NPO法人子ども・宇宙・未来の会(KU-MA)理事、中1の息子がいる。